



# 合唱練習ガイドライン

The Guideline for Chorus Practice

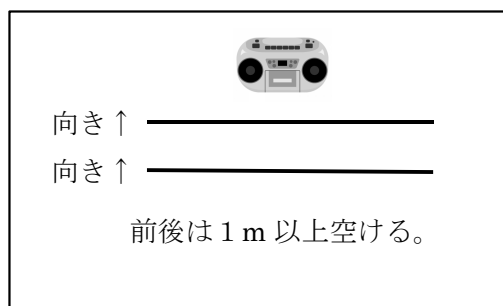
2020. 10. 1

筑西市立下館中学校

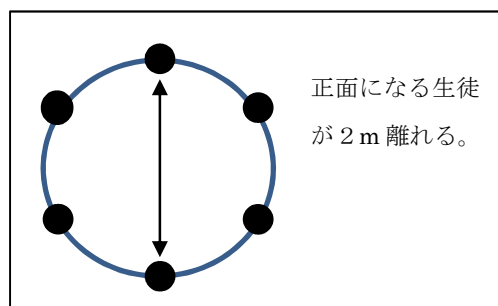
## □ 合唱練習時における感染防止対策

- (1) 練習時はマスクを着用する。(指揮者・伴奏者も含め)  
※苦しくなった場合は、いったんマスクを外し、休むよう指導する。
- (2) 練習時は常時換気をする。天候により、窓を大きく開けることが難しい場合は、対角線上の2カ所を開けるとともに、30分おきに5分以上の換気を行う。
- (3) 座っている生徒と立っている生徒が近距離で混在しないようにする。
- (4) 楽譜などの貸し借りはしない。(行った場合は、手洗いを)
- (5) パート練習時
  - ① できるだけ同じ方向を向いて練習を行う。
  - ② 男声パートのように人数が多くなる場合には、2～3列になって前後間隔を1m程度(2mが望ましい。)左右間隔を50cm程度空けて練習する。
  - ③ やむを得ず丸くなって練習する場合は、正面に当たる生徒と2mの距離を空ける。

例) 1 列をつくって練習する場合



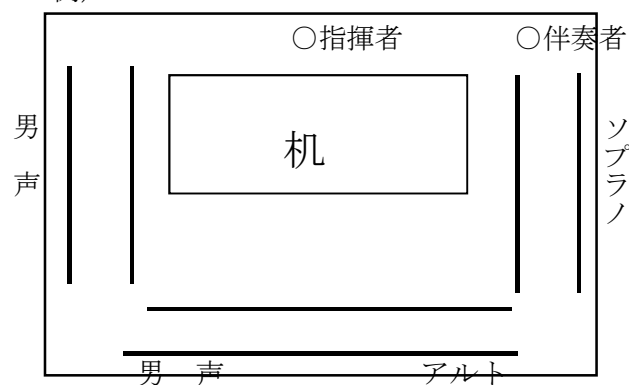
例) 2 円になって練習する場合



### (6) 合唱時

- ① 机を前方や後方に集めるなど工夫を行い、できるだけスペースを確保する。

例)



---

### 〈引用文献〉

- ・文部科学省  
学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル  
～「学校の新しい生活様式」～ (2020. 9. 3Ver.4)
- ・一般社団法人全日本合唱連盟  
合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン 第1.1版 2020年9月8日 更新

# □ 合唱練習の参考画像

【左右の間隔 50cm の確保】

①教室の床板 7 枚分の間隔を空ける



② 片手を広げた間隔に広がる。



【前後 1 m 程度の確保】

① 机 1.5 個分程度の間隔を空ける。(写真は前後 2 m の間隔を空けています。)



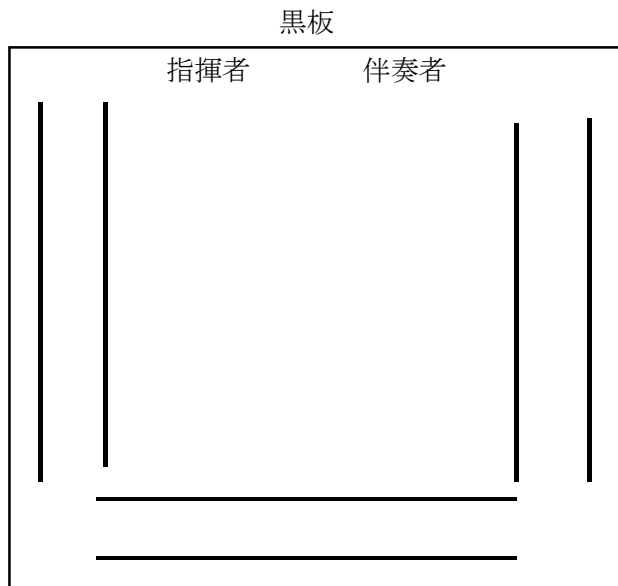
【パート練習】





**【教室で練習を行う場合】**

※写真は、机を動かさず、下の図のような配置で各パートを2列に配置して行いました。



**【広い教室で練習を行う場合】**

※写真は、器楽室です。片手を広げた間隔に広がり、2列で配置しています。

